

としま 議会だより

令和4年12月発行（年4回発行）Toshima Village 2022.12 No.99



▲トカラ列島マラソンスタートの様子（諏訪之瀬島）

TOPIX

○令和4年9月臨時会（第1回・第2回）

9月8日～9月16日（9日間）20日（1日間）

- | | |
|------------|----|
| ・ 条例の制定・改正 | 2件 |
| ・ 補正予算 | 5件 |
| ・ 契約 | 9件 |
| ・ 権利の放棄 | 5件 |
| ・ 決算の認定 | 7件 |
| ・ 発議 | 2件 |

○一般質問 1件

・ 永田 和彦 議員 ・ ・ 2P～3P

議会だよりの表紙となる写真を募集中です。島の風景や行事など魅力ある写真で表紙を飾ってみませんか？

教員住宅の整備・運用について

○永田議員 教員住宅の各島の整備状況を伺う。また、古い住宅の今後の更新計画について伺う。

○木戸教育長 各島の整備状況については、口之島が9棟10戸、中之島が10棟13戸、諏訪之瀬島が4棟7戸、平島が10棟12戸、悪石島が6棟8戸、小宝島が6棟6戸、宝島が10棟11戸で合計55棟67戸となっている。

また、今後の更新計画については、現状一番古い教員住宅は中之島の昭和32年建設の校長住宅であり、65年経過している。しかし、更新計画は現状ない。しっかりと現状の老朽化や傷み具合を見極めながら更新していきたいと考える。

○永田議員 教員住宅不足やそのほかの理由で教員住宅以外の住宅に教員が入居している事例があるのか。

逆に、教員以外が教員住宅に入居している事例があるか伺う。

○木戸教育長 現在、村営住宅に入居している教員が、諏訪之瀬島で2件、悪石島で3件、小宝島で3件、宝島で1件の計9件である。民間住宅に入居しているのは、諏訪之瀬島の1件である。

次に、教員以外が教員住宅に入居している事例については、悪石島のALTが1名である。ALTは、村の会計年度任用職員という考え方である。過去には、中之島において一時期、村営住宅が空くまでの間、入居していた事実があるが、これは定住の観点からやむを得なかったと認識している。

○肥後村長 今後住宅に困窮するよ

うな事例が出た場合、基本的には目的外使用となる。文部科学省の予算を活用して整備しているため、あくまで教員の住居としている。ただし、翌年度に新しく住宅を整備するといったことが決まっていれば一時的に運用も可能である。最終的な判断は教育委員会がすることとなる。

○永田議員 教員住宅の維持補修に関して、例年どのくらいの予算を要しているのか伺う。

○木戸教育長 令和4年度の予算額は小中学校併せて一、四三五千円であるが、維持補修工事は、一〇、〇〇〇千円で、それに原材料費や消耗品費を含めた総額である。令和2年度は、総額九、九三〇千円で教員住宅の維持補修費が三、四一六千円、校舎関係が六、五一一千円であった。令和3年度は、総額九、五六九千円で、教員住宅の維持補修費は三、九八〇千円で、校舎関係は五、五八千円であった。平均すると30%〜40%程度を教職員住宅の維持補修費に充てていることになる。

○永田議員 教職員住宅と学校施設

の維持補修の要望について十分に対応できているか伺う。

○木戸教育長 まずは優先順位を各学校ごとに提出していただいている。一番重要なことは、安心安

全を確保することである。学校でも住宅においても、早期着手すべきものを優先して行っている。現状すべてに対応できているわけではないが、学校長にも協力を仰ぎ、優先順位をつけて対応していきたい。6月議会でも話が出ているが、たまたま入居した住宅に差があつてはならないと考える。今後もしっかりと聞き取りをして対応していきたい。



▲永田 和彦 議員

山海留学生寮の整備について

○永田議員 今年度中に口之島・小宝島に山海留学生寮が整備され、残すところ、中之島と宝島のみとなっている。現状の整備計画について伺う。

○木戸教育長 留学生は平成28年度から事業推進しており、平成28年度から平成29年度にかけて平島寮、令和元年度から令和2年度にかけて諏訪之瀬島寮、令和3年度に悪石島寮を整備している。今年度は、口之島と小宝島に整備し、令和5年度から運用開始予定である。各寮とも6部屋あり、規則にて定員を8名と定めている。

山海留学生寮については、全島に整備する計画をしており、令和5年度に宝島、令和6年度に中之島で整備する計画で進めている。

○永田議員 今後整備する山海留学生寮の建設予定地の選定について伺う。

○木戸教育長 通学ということを考えてときに学校の近くが望ましい

いと考える。いくつかの候補があり、所有者の関係、村有地か民有地かといった兼ね合いから様々なことを確認しながら進めているところである。

○永田議員 整備が完了した3寮の運用状況について伺う。入寮率や山海留学の問い合わせ等について。

○木戸教育長 各寮の運用状況について、諏訪之瀬島寮に小学生2人、中学生3人の計5人。平島寮には中学生6人。悪石島寮には小学生1人、中学生4人の計5人が入寮している。

次に問い合わせの状況については、4月から9月にかけて10件の問い合わせが来ている。多くが、東京や神奈川といった首都圏からの問い合わせであり、9月中に宝島と悪石島へ下見に行く予定である。中には、島を指定してくる子や、十島村に興味があるからまずは下見がしたいといった問い合わせ

せもある。時期によっては寮が満員でお断りしなければならぬ状況もある。

○永田議員 過去には募集に関してパンフレットの配布をしていたこともあるが、現状募集はどのように行っているか伺う。

○木戸教育長 パンフレット等については様々なところで配布をしている。また、村のホームページだけでなく、各学校のホームページでも掲載をしている。寮監についてもホームページからの問い合わせが多い状況である。



▲諏訪之瀬島場外離着陸場避難ターミナル開所式の様子

議長祝辞（一部抜粋）

十島村の唯一の公共交通機関は村宮船の水路のみであり、その運航は大きく気象条件に左右されております。

そのような状況の中、諏訪之瀬島場外離着陸場の避難所兼待機所ターミナルの開所、そして定期便就航を迎えることができました。今後とも関係者の皆様の御支援お力添えをお願いいたします。挨拶とさせていただきます。

令和四年九月二十七日

十島村議会議長 前田 功一

一般会計

〈総務課〉

問 ふるさと納税について

答 返礼品の数量については、トカラインターフェイ
スで管理しており確保して
いる数量を常にポータルサ
イトに掲載している。現状
農家へは直接依頼しておら
ずトカラインターフェイス
にて確保できた数量をふる
さと納税返礼品として出荷
している。

問 有人国境離島事業につ
いて

答 車検時の海上輸送費補
助について、かねてより村
からも要望を行っているが、
本村と三島村だけでは対応
が難しい状況にある。県選
出の国会議員等にも要望を
行っているが、引き続き要
望していきたい。

〈地域振興課〉

問 現業職関係について

答 民間企業が参入してい
る島では、指揮系統がしっ
かりしており、責任感を持っ
て従事している。島によっ
ては、計画を立てる段階で
うまくいっていないという
こともあり、今後も指導を
行っていく。高齢化や人材
不足もある中で、現業職不
在の地域では、移住者等の
活用も検討したい。

また、地域の活動がすべ
て現業職が行うものといっ
た風潮もあるため、地域の
考え方も改めなければなら
ない。

〈土木交通課〉

問 危険木伐採事業につい
て

答 業者に事前調査をして
もらい100本ほどの危険木を
把握している。令和4年度
特定離島ふるさとおこし推
進事業にて予算の範囲内で
優先順位をつけて行いたい
村で対応の難しい電線の支
障となっているものについ
ては、九州電力に対応して
もらえるよう協議している。

〈住民課〉

問 ごみリサイクル推進事
業について

答 ごみ収集の日程が決定
した時点で自治会、出張所
ごみリサイクル推進員と共
有しており、防災無線にお
いても放送している。



分別の周知方法について、こ
れまでも分別表の冊子が古く
なっていることから刷新する
ことも検討されてきたが、補
助金等も活用して行っていき
たいが、実現できていない。

また、これまで発生した問
題について、例えばペットボ
トルのキャップとラベルは分
別して回収するといったこと
が継続できていないことや、
タイヤやバッテリーといった
回収できない産業廃棄物が回
収されていることである。

令和3年度決算審査

問 子育て支援員について

答 子育て支援員は全体で3名配置されており、令和4年4月からは、口之島にも1名配置されている。小宝島のみ常勤職員が不在であるが、それぞれ力を合わせて運営にあたっている。島によっては、運営されていない日もあるが、常勤職員が不在のため、補助員だけでは、現状の日数が限界である。しかし、預かりをしている子の保護者が補助員であるため休園の日は、母として面倒を見ている状況である。諏訪之瀬島では、常勤職員が産休育休により不在であるため、現状の週3日が限界である。



〈教育委員会〉

問 JETプログラム事業について

答 小宝島では学校の授業以外で英会話教室といった英語に触れる機会を作った経緯がある。新しく転入されたALTの先生方も日本語が堪能な方とこれからの方というらっしゃる。地域活動を行う中で、お願いベースでできることもあるかと考える。積極的に広げられるように学校長にも投げかけていきたい。

特別会計

〈国民健康保険特別会計〉

問 健康づくり事業について

答 ボランティア研修は見守り支援員への研修で、フツ化物洗口は小中学校に対する事業である。また、グラウンドゴルフ事業については、人が大勢集まることからコロナ対策として実施しなかった。島での感染者もいる中で状況を見ながら実施可能か判断していきたい。花木植栽事業については実績があり、現状は花苗を送付し、それを植栽してもらうことに賃金を出しているが、ほかの花の苗を植える事業との兼ね合いも考慮し事業を行っていきたい。

〈船舶交通特別会計〉

問 コンテナ等の修繕について

答 コンテナの修繕に関してドライコンテナの修繕を行っている。冷蔵コンテナについては、構造上修繕できる業者が限られており、1基修繕するのにも時間を要しており、順次対応しているところである。

また、フェリーの接岸時に投げているゴムレットの蛍光塗料については、現在試行錯誤しており、業者の意見等も聞きながら模索しているところである。今後とも引き続き対応していきたいと考えている。

〈介護保険特別会計〉

問 いきいき教室について

答 いきいき教室は、元

気な高齢者が対象であり、食事の経費を助成する事業である。しかし、子どもと高齢者が接することのできる事業はこの事業しかないため、今後も続けていきたいと考える。いつの間にか子どもを楽しませるための事業になっているという声もある。中には、子どもと接することがストレスとなる高齢者もいるため、島とも協議をして実施したいと考える。島によっては、集まったり食事ができないので、各自持ち帰る方式に変更するなど、それぞれの島でできることを行っていきたい。いい事例については、共有していきたい。

〈簡易水道特別会計〉

問 水道施設維持費について

答

繰入金が水道料金徴収額より多くなっている要因は、維持費に係る経費が多くなってきた。悪石島、小宝島の断水による飲料水の購入や、小宝島の淡水化施設の入替えがあり、繰入金が増加している。悪石島の地震の際にも漏水があり、対策している。つまり、突発的な費用に対する繰入金が増加である。令和4年度の発生についても、宝島の故障や悪石島の配水池の故障により令和3年度ほど高くないが、発生する見込みである。

〈後期高齢者医療特別会計〉

問

収入未済について

答 1名の方が居所不明となっている関係で収入未済となっている。対象の方が、令和2年度に七五歳となり、課税対象となった。居所不明であっても、住基登録がされていれば、課税対象となるため、今後は実態調査等を行い適切な処理を行う。

総括質疑

〈総括質疑〉

問

イベント再開について

答 イベントの実施は、職員にとってもパワーを必要とするが、島と意思疎通を図ったり、共通の目的を達成するチャンスでもある。イベント中止期間はこのチャンスがなかったことになる。今後も、可能な限り島へ行くよう指導していきたい。

問

診療所受診について

答 受診率が減少しているのは、コロナによる受診控えや人口減少も要因としてある。しかし、急患搬送件数が少なくなっていることを考慮すると住民の方の事前予防ができているということも考えられる。

議決結果

十島村議会令和4年9月臨時会 議決結果 30 案件を審議し、全て全会一致で原案のとおり可決致しました。

第1回臨時会

審議した案件	村長提出案件	27 件
可決・採決状況	原案可決	29 件
可決した主な議案	・ 条例の制定・改正 (2 件)	・ 令和4年度補正予算について (5 件)
	・ 契約の締結について (9 件)	・ 権利の放棄について (4 件)
	・ 決算の認定について (7 件)	・ 発議 (2 件)

第2回臨時会

審議した案件	村長提出案件	1 件
可決・採決状況	原案可決	1 件
可決した議案	・ 権利の放棄 (1 件)	

令和4年度補正予算

・ 一般会計	補正第2号	+276,838 千円	→	4,697,672 千円
・ 船舶特会	補正第1号	+76,616 千円	→	1,417,476 千円
・ 介護特会	補正第1号	+8,963 千円	→	79,211 千円
・ 簡水特会	補正第1号	+23,202 千円	→	177,444 千円
・ 診療特会	補正第2号	+1,593 千円	→	194,813 千円

条例の制定・改正

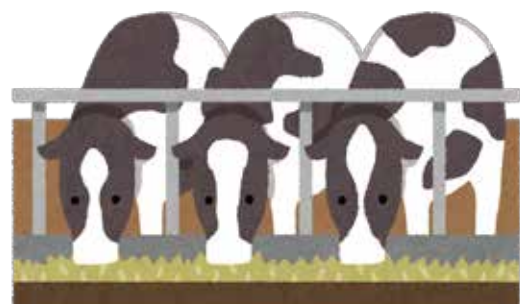
○職員の子育休等に関する条例の一部を改正する条例制定

地方公務員の子育休等に関する法律および子育休、介護休等子育又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び雇用保険法の一部を改正する法律の一部を改正する法律に基づき、国家公務員の措置を踏まえ所要の改正を行う。

○十島村高速観光船「ななしま2」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定

権利の放棄

- 十島村黒毛和種優良肉用繁殖雌牛預託事業
他4件（うち1件は第2回臨時会分）



契約

- 令和4年度フェリーとしま2定期検査及び一般工事請負契約
- 東之浜港改修工事(2工区)請負契約
- 中之島道路災害復旧工事(2災R4-2工区)請負契約
- 小宝島港泊地浚渫工事請負契約
- 中之島小中学校外壁改修工事請負変更契約



他4件

▲東之浜港改修工事

決算の認定

- 令和3年度十島村一般会計決算認定
- 令和3年度十島村船舶交通特別会計決算認定
- 令和3年度十島村簡易水道特別会計決算認定
- 令和3年度十島村へき地診療所運営事業特別会計決算認定
- 令和3年度十島村国民健康保険特別会計決算認定
- 令和3年度介護保険特別会計決算認定
- 令和3年度十島村後期高齢者医療特別会計決算認定

発議

- 十島村委員会条例の一部を改正する条例改正
- 馬毛島に空自救難隊の配置を求める意見書

本村議会は航空隊および救難隊を馬毛島へ移転・配置させ、十島村を含む南西諸島全域の緊急患者空輸任務を担任してもらうことを強く要望する。

議会 YouTube アカウント作成しました！！

この度十島村議会 YouTube アカウントを作成しました。今後は、議会の中継を主に情報発信をしていきます。是非、チャンネル登録をしてお待ちください。12月議会の配信については、防災メールにて URL を配布いたします。



9月議会ライブ中継視聴者数

	9/8	9/9	9/15	9/16	9/20	合計
口之島	0	0	0	0	0	0
中之島	0	0	0	0	0	0
諏訪之瀬島	0	0	0	0	0	0
平島	6	1	1	0	0	8
悪石島	1	1	1	0	0	3
小宝島	0	0	0	0	0	0
宝島	1	1	1	1	1	5
合計	8	3	3	1	1	16

としま議会だより NO.99 ⑧

編集後記

今回の議会だよりは、1名の議員の一般質問と議決結果を中心に編集しています。9月議会のライブ中継の視聴者数は右のとおりです。

議長 前田 功一

議会広報調査特別委員会

委員長 田中 秀治

副委員長 永田 和彦

委員 土岐 純郎

委員 岩下 正行

委員 日高 久志

委員 日高 助廣

委員 坂元 勇